

令和5年度の移住者数が過去最多の1,930人に到達！

若年層・女性の多様な価値観と暮らし方を発信 高知県UターンPR動画「この暮らし、ありかも。」放映開始！

12月16日(月)以降順次東京都と大阪府の主要駅・沿線にて放映

高知県は「若者や女性の多様な価値観が尊重され活躍(自己実現)できる高知県」をコンセプトに、高知県で実現できる多様な価値観と暮らし方を発信するため、PR動画を制作しました。完成したCM版の動画は東京都と大阪府の主要駅・沿線にて放映し、WEB広告も配信予定。本編は高知県移住ポータルサイト「高知家で暮らす。」にて公開しています。

令和5年度からデジタルマーケティングを活用した情報発信やUターンの促進により、新たな移住関心層へのアプローチ拡大に取り組んだ結果、令和5年度は過去最多の1,437組、1,930人が移住。さらに多くの方に高知移住の魅力を伝えるため、実際に高知県にUターン等して活躍している方が自身の体験を語るPR動画を制作しました。

動画では「この暮らし、ありかも。」をキャッチコピーに、高知県で趣味と仕事を両立している女性のUターン者や、高知県が推奨している「共働き・共育て」を体現している夫婦などが登場し、高知県で実現できる多様な価値観と暮らし方をリアルに表現しています。

CM動画第一弾は12月16日(月)からJR東日本 山手線、横須賀線・総武快速線、12月23日(月)からJR西日本全線、大阪府の主要駅など、広範囲での放映が決定しており、また、12月18日(水)からWEBでの広告もスタートし、同日オープンする特設ページでは、動画の本編やインタビュー記事も掲載します。

動画視聴URL：<https://kochi-iju.jp/service/new-life.html>

①「やりたいことがある”高知”にいる」編



●コンセプト：高知にUターンしてキャリアアップ

都市部と同様に高知県でも例えば国際的な事業を取り扱っている企業があり、高知にUターンしてキャリアアップできることを発信するため、東京からUターンした西森さんが、高知県でのびのび暮らしながら国際的に活躍されている様子やUターンしようと思ったきっかけなどを紹介。西森さんはアメリカや東京で生活していたことがありましたが、「それはやりたいことができる場所を求めてたどり着いた場所で、今やりたいことが実現できる場所が出身の”高知”だった。好きなことができる人生、それが豊かな暮らしじゃないか」と語っています。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

高知県Uターン PR事務局 (株式会社サニーサイドアップ 内)

担当：平田 (080-4653-1674)、後藤 (090-8518-6663)、堀江、高橋、俊成

メール：kochi_uiturn@ssu.co.jp FAX：03-5413-3232

②「理想の仕事、働き方を高知で実現」編



●コンセプト：グローバルな仕事、アニメやITの仕事、やりたいことが高知で実現

高知県でも「やりたい仕事ができる」ことを発信するため、高知県内の企業で活躍している3名の方を紹介。関西からUターンして貿易事業などで活躍する田所さん、関西からUターンしてアニメの制作会社で働く彼末さん、イラストレーターの仕事を県内で探してIT系の企業に就職した岡崎さんが登場。3名の方それぞれが自分のやりたい仕事を高知で実現していきいきと働いている様子を紹介しています。都市部にしかないと思われている仕事が、実は高知にもあり、充実感を持って働く・暮らす様子を表現しています。

③「豊かな大自然と共に暮らす」編



●コンセプト：サーフィン、釣り、清流でのサップ、高知の自然と人に惹かれて移住

山・川・海の大自然が揃っている高知県では、趣味のアウトドアと仕事の両立が実現できることを強みとし、動画ではそれぞれの趣味を満喫している3名の移住者を紹介。サーフィン移住した高木さん、釣り移住した松平さん、清流でSUP等のインストラクターとして働く竹村さんが登場します。3名とも関東からのUターン者で、「360度きれいな海」や「いつでも釣りができる環境」、「日本一の清流のそばで仕事と子育てができる」等、移住のきっかけや高知県で暮らす魅力についても語っています。

④「高知で叶える家族のカタチ」編



●コンセプト：官民あげて男性の育児休業を進める高知

高知県は、「男性育休が当たり前の高知」を目指し、男性の育児休業取得率を向上させることを目的に、育児や家事を分かち合う「共働き・子育て」を県民運動として推進しています。

動画では、高知出身の男性で2024年7月から12月まで育休を取得した山崎さんが、自分が育休をとる考え方や子育ての感想について語っています。また、山崎さん以外にも育休を取得している男性2名との対談もあり、育休の輪が広がっている様子についても紹介しています。

●動画放映スケジュール

1月以降も第2弾、第3弾とそれぞれ異なるテーマの動画を3本ずつ放映予定です。

電車内ビジョン

【12月16日(月)～22日(日)】

動画 第1弾

【関東】JR東日本 山手線、横須賀線・総武快速線

【12月23日(月)～29日(日)】

動画 第1弾

【関西】JR西日本全線

【1月20日(月)～26日(日)】

動画 第2弾

【関東】JR東日本 山手線、横須賀線・総武快速線

【関西】JR西日本全線

【2月17日(月)～23日(日)】

動画 第3弾

【関東】JR東日本 山手線、横須賀線・総武快速線

【関西】JR西日本全線

デジタルサイネージ

【12月23日(月)～29日(日)】

動画 第1弾

御堂筋線 新大阪駅、梅田駅、なんば駅、天王寺駅、JR大阪駅 御堂筋口、阪急電鉄 大阪梅田駅 (ゼロストリートビジョン)

【1月20日(月)～26日(日)】

動画 第2弾

JR大阪駅 ルクア前、御堂筋コンコース、セントラルビジョン、大阪駅南口・中央口、新大阪駅、三ノ宮駅中央口、京都駅

【2月17日(月)～23日(日)】

動画 第3弾

JR大阪駅 ルクア前、御堂筋コンコース、大阪駅南口・中央口、新大阪駅、三ノ宮駅中央口、京都駅

【2月24日(月)～3月1日(日)】

動画 第3弾

JR大阪駅セントラルビジョン

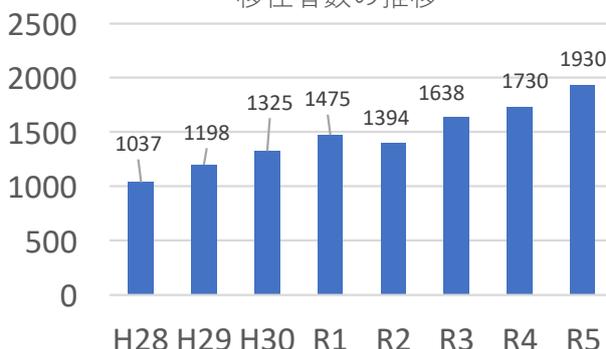
高知移住について

四国の南西部に位置する高知県。年間を通して温暖な気候と雄大な自然、海・山・川の幸に恵まれたグルメ、オープンで温かい県民性など多くの魅力にあふれています。そんな魅力たっぷりの高知県への移住者が増加中。

高知県には、起業(スタートアップ)、県内事業者の事業の引継ぎ、農林水産業への就業など、さまざまな働き方をサポートする支援制度と専門相談窓口が設置されています。

(一社)高知県UIターンサポートセンターに所属している移住コンシェルジュが希望する暮らし方や働き方をじっくりとお聞きし、希望に合った窓口につながります。

移住者数の推移



※市町村及び県(一社)高知県UIターンサポートセンターや各産業関係団体等)が把握した移住者数

高知の移住に関する情報が満載！のサイト

●高知家で暮らす。

(<https://kochi-iju.jp/>)

高知県UIターンサポートセンターが運営している移住ポータルサイトです。高知県の魅力はもちろん、仕事情報や空き家情報、各市町村の特徴、移住した方のインタビュー記事や動画など、移住する上で知りたい情報が満載です！



<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

高知県UIターン PR事務局 (株式会社サニーサイドアップ 内)

担当：平田 (080-4653-1674)、後藤 (090-8518-6663)、堀江、高橋、俊成

メール：kochi_uiturn@ssu.co.jp FAX：03-5413-3232